

## 10/9 風を切って、駆け抜ける とわだ駒街道マラソン大会

第21回とわだ駒街道マラソン大会が市陸上競技場発着で行われ、全国から集まった1,834人の市民ランナーが、「日本の道百選・官庁街通り」などを力走しました。ランナーを代表し、大久保愛子さん(7歳)が「元気よく、楽しく、最後まで走り抜くことを誓います」と選手宣誓した後、選手は2km、3km、5km、10km、ハーフコースの各コースをスタートの合図とともに思い思いのペースで駆け抜け、爽やかな汗を流しました。



合図とともに勢いよくスタートしたハーフマラソン

## 10/8 海洋投棄されたゴミがランプとなり照らす光 「ヨーガン レール展」始まる

現代美術館で、企画展「On the Beach ヨーガン レール 海からのメッセージ」が始まりました。ヨーガン レール(1944-2014)は、テキスタイルデザイナーとして活躍し、70年代初頭に日本に移住。農園と住まいを沖縄、石垣島につくったヨーガンは、際限なく海辺に打ち寄せるゴミに悲しみと憤りを感じ、自分で拾い集めたプラスチックゴミをまた使えるものにしようとしてランプなどをつくりました。企画展ではその照明作品などを展示しています。



会期は来年2月5日まで。会期中はスペシャルトークなどさまざまなイベントが行われます

## 9/28 高知県土佐町との姉妹都市交流を記念して 土佐町の町の花「あじさい」を植栽

姉妹都市の土佐町から姉妹都市交流30周年を記念して贈られたあじさいを、約20人の市民が「大きく立派に育ちますように」と願いを込めて、奥入瀬ろまんパークなどに植栽しました。

あじさいは、平成26年度から28年度までの3カ年事業として毎年100本ずつ贈られ、最終年度の今年は、奥入瀬ろまんパーク前の国道102号沿いにも植栽しました。植栽したあじさいは、夏にきれいな花を咲かせています。



奥入瀬ろまんパークで足を止めて、大町桂月に思いをはせてみてはいかがでしょうか

## 9/28 みんなで支える長寿の喜び すこやか長寿を祝う会

市民文化センターで「第12回十和田市すこやか長寿を祝う会」が行われ、約千人の市民が参加しました。

大会では、90歳に達した長寿者243人、88歳に達した長寿者320人と健康長寿活動の功績が顕著だった1個人4団体、老人クラブ功労者24人に対し、顕彰状などが贈呈されました。式典後のアトラクションでは、園児らの元気なダンス、市老人クラブの皆さんによる踊りなどが披露され、会場を盛り上げました。



健康と長寿を祝って、元気よく万歳三唱しました



## とわだハイスクール High school フェスティバル

～小学生のための体験教室！高校生が楽しく、分かりやすく教えてくれます～

地域の高校の特色を生かしたプログラムを通して、その専門性に触れながら、将来の夢を考えるきっかけづくりを行い、子どもの知的探究心を育むことが目的です。

### 9/3 レーザー彫刻で光るフォトパネルをつくらう 十和田工業高校



十和田工業高校(瀨中瑞洋校長)では、電子機械科の生徒13人が講師となりました。16人の小学生は、パソコンを使ってデザインを作成した後、レーザー彫刻機で絵や文字を彫刻。七色に光る発光ダイオード(LED)を組み込んだフォトパネルを作りました。大久保拓海くん(南小5年)は「パソコンのデザインは難しかったけど、フォトパネルがちゃんと光ってうれしいです」と話していました。

### 9/17 科学体験を楽しもう 三本木高校



三本木高校(長者久保雅仁校長)では、サイエンスコースの生徒10人が講師となりました。23人の小学生は、白い紙に透明な液を筆に付けて書くと字が浮き出て、スプレーを吹きかけると消える「化学でお絵かき」や、振動で発電する「カチャカチャ発電」工作をしました。峯田駿哉くん(東小6年)は、「字が浮き出て紫色になるのは不思議」と首をかしげましたが、高校生から答えを聞いて納得した様子でした。

### 10/8 焼肉のタレをつくってみよう 三本木農業高校



三本木農業高校(瀧口孝之校長)では、動物科学科の生徒9人が講師となり、19人の小学生と一緒に、同校のリンゴ畑から児童がもぎ取ったリンゴのほか、収穫されたタマネギ、ニンジンですりおろし、調味料と煮詰めて、焼肉のタレを作りました。内城七海さん(三本木小5年)は「リンゴの皮をむくのが難しかったです。手づくりのタレは手間がかかるけど甘くておいしかったです」と満足した様子でした。

### 10/15 奥入瀬渓流の魅力を発見しよう 十和田西高校



十和田西高校(対馬祐之校長)では、観光科の生徒8人が講師となり、16人の小学生に奥入瀬渓流の魅力を伝えました。参加者は、バスで石ヶ戸に向かい、4つの班に分かれて、雲井の滝までの約2.7kmを高校生のガイドとともに歩きました。関川優花さん(法奥小6年)は「植物の種類など分かりやすく説明してくれて、新しいことをたくさん知りました」と爽やかな表情で話していました。